

会 議 録

- 1 会議の名称 松川町教育委員会 令和7年5月定例会
- 2 開催日時 令和7年5月27日（火）
午後3時00分から午後5時00分まで
- 3 開催場所 松川町役場 委員会室
- 4 出席者氏名 溝上正弘教育長、松浦善文職務代理者、井口由紀子委員、矢澤満委員、
小林美佳委員、西浦素之事務局長、片桐比呂巳学校教育係長、伊藤遼
太地域共生係長、高橋直人生涯学習係長、高坂徹学校教育指導主事
- 5 議題（公開又は非公開の別）

報告1	教育長報告	公開
報告2	松川町奨学金審査結果について	非公開
報告3	第1回学園化構想（保小中連携）研修会の報告について	公開
報告4	中学校通学カバンのデザイン変更について	公開
報告5	その他事務局報告事項	公開
報告6	後援について	公開
- 6 非公開の理由
- 7 傍聴人の数 0人
- 8 会議資料の名称 次第、資料1、資料別紙、資料2、資料3、資料4、資料5、資料6
- 9 審議の概要
 - 1 開会 西浦事務局長
 - 2 あいさつ 溝上教育長
 - 3 会議事項
 - 報告1 教育長報告（資料1）
（溝上教育長より説明）
【意見等】
意見無し
 - 報告2 松川町奨学金審査結果について（資料別紙）
（片桐係長より説明）

【意見等】

なし

報告 3 第 1 回学園化構想（保小中連携）研修会の報告について（資料 2）

（高坂指導主事より説明）

【意見等】

（委員）他の学校の様子を知らない教員もいるなかで、一同に会して実施した意義がある。中央小 7、北小 2、中学 1 の支援員がいる。支援員さんも出席してもらっていいのでは。支援員さんがいるから現場が回っているところもある。そのようなことから今後検討を。

→参集範囲を勤務時間（7.5 時間／日）で線引きをしている。

一昨年までは支援員研修を実施していた。

（委員）保小連携に出た。保育園視点で送り出す不安が解消されるという話があった。連携の大切さがわかった。保護者へも伝わっていくことが大切。入学前の保護者説明会で、学校がゆるく受け入れることを伝えてほしい。

（委員）中央小 1 年生の様子が落ち着いている。保小連携で研修してきた意義がでてきているのではないか。

報告 4 中学校通学カバンのデザイン変更について（資料 4）

（西浦事務局長より説明）

【意見等】

なし

報告 5 その他事務局報告事項（資料 5）

（西浦事務局長より説明）

【意見等】

なし

報告 6 後援について（資料 6）

（西浦事務局長より説明）

【意見等】

なし

4 今後の日程について

5 その他

【意見等】

(委員)

- ・部活の地域展開について、保護者は右往左往している状況がある。男子バスケットは上郷のクラブへ流れている。それぞれ保護者が考えて動いている状況がある。
- ・中間テストの回数が1回減ったことによる保護者の反応があった。
- ・かばんの変更については賛成。金額については増額がないようにしてもらいたい。
- ・制服変更時もリユースに関して意見が出ていた。リユースをあてにしている保護者もいた。

(委員)

- ・1年生、保護者の不安を取り除いてほしい。
- ・4年生、自主学習の実施パターンが複数あって自分で選ぶことができる状況があるのはおもしろいと感じた。見通しをもって勉強することができていると感じている。

(委員)

- ・中央小3年の学級通信、共同的な学習についてという内容で書いてあった。学校で学ぶことの良さについて書かれていた。保護者へ伝えたいこと。学級通信の大事さを感じた。

6 閉会 松浦職務代理者

会議終了：午後5時00分